

川崎市聴覚障害者情報文化センターだより

川崎市総合防災訓練

9月3日(日)9時~12時、菅多目的広場・川崎市立南菅中学校にて、令和5年度川崎市総合防災訓練が開催されました。今回は、川崎市直下を震源とするマグニチュード7.3、最大震度7の震災を想定しての訓練。震災発生から3、4日経った避難所を想定した、避難所医療訓練に多摩区聴覚障害者協会、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会のご協力をいただいて参加しました。ろう者の避難者役は、タブレットを用いた遠隔手話通訳を、難聴者の避難者役は筆談を利用して、医療チームとコミュニケーションを取っていただきました。また、防災啓発ブースにて、災害発生時に聴覚障害者が困ることを周知したり、来場者に、手話・筆談・遠隔手話通訳の体験をしていただきました。こちらは、川崎市聴覚障害者災害対策委員の皆さまにご協力いただきました。

当日は残念ながら一般市民の来場者は少なかったですが、川崎市議会議員の皆さまや、各公的機関等多くの方にご来場いただきました。いざというときに備え、この取り組みを今後も継続していきたいと思っています。



川崎市聴覚障害者災害訓練

9月10日(日)、例年実施している、聴覚障害者災害訓練を実施しました。

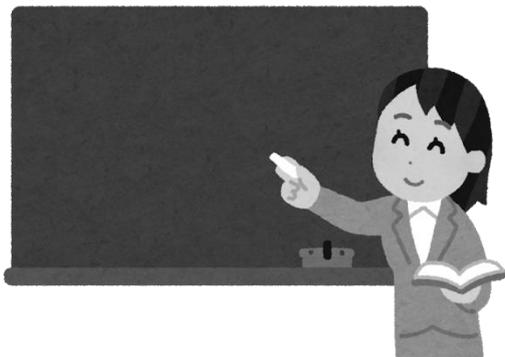
スマートフォン等を利用して、安否確認送受信訓練を行うとともに、当センターに集まったの訓練も行いました。安否確認送受信訓練については75人の聴覚障害者・盲ろう者から連絡をいただきました。今年はフォームを導入したことにより、より簡便に連絡していただけるようになりました。会場参加は15人でした。麻生区聴覚障害者協会、幸区聴覚障害者協会、聴覚障害者災害対策委員会からの報告の他、水害に備えるための手話付き解説動画の視聴、かわさき防災アプリの紹介、フォームを使っ

ての送受信訓練のやり方の説明、遠隔通訳の体験と、盛りだくさんで有意義な時間でした。



川崎市立聾学校高等部自立活動

9月12日（火）川崎市立聾学校にて。



川崎市立聾学校の高等部5名の皆さんを対象に、ろうあ者相談員の2名が講演させていただきました。今年は「災害」をテーマとして、非常用持ち出し袋の中身を考えてお互いに発表したり、ハザードマップで自宅の場所を確認するなどのワークを行いました。マップは自宅に持ち帰り、家の人と話し合う機会にしていただけたらと思います。年に1回の場合ですが、「川崎市聴覚障害者情報文化センター」を知っていただき、社会に出たのち、当センターを利用していただけたらと思います。

聴覚障害者福祉講座

7月2日（日）、8月22日（火）に手話サークルの育成を目的とした聴覚障害者福祉講座を開催しました。

7月2日（日）デフリンピックについて知ろう！

一般財団法人全日本ろうあ連盟デフリンピック準備室 プロデューサー 井上良貞氏（視聴者54名）

井上氏からは、デフリンピックとパラリンピックの違い、デフリンピックの競技、デフスポーツ・サポーター制度などについて分かりやすくお話しいただきました。

デフリンピックは、国際的なろう者のためのオリンピックです。100周年の記念すべき大会となる、“第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025”は、2025年11月15日（土）～11月26日（水）の12日間の日程で開催されます。



8月22日（火）に大会ポータルサイトが開設されています。
←サイトのQRコードはこちら。

また、9月4日（月）には大会エンブレムが決定しています。

ぜひ一度チェックしてみてください！

<https://www.deaflympics2025.com/>



8月22日(火) 障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法について知ろう!

都民総合法律事務所 弁護士 田門浩氏(視聴者52名、現地参加1名)

情コミ法と呼ばれるこの法律。この法律の概要をご説明いただき、手話通訳者、要約筆記者、盲ろう者向け通訳・介助員の派遣や、電話リレーサービス、テレビ放送(手話放送)など私たちにとって身近なサービス・制度を織り交ぜながらお話いただきました。また、障害者とインターネットの関わりや、読書バリアフリー法などをもとに、障害者と障害のない人が、同じ内容を同じタイミングで情報を取得することがどういうことか、これらを手話サークルでどのように活かしていくかの問いかけを講師からいただき、改めて考えさせられる時間となりました。



～今後の予定～

11月12日(日) 午後 1月23日(火) 午後

日が近くなりましたら、チラシで周知しますので、センターHPや公式LINEなどでご確認ください。

補聴器とコミュニケーションの講座



7月に当センターを会場に、参集とオンラインとのハイブリッド形式で講座を開催しました。

参集は4回でのべ65名の参加、オンラインは8名の申込みでした。

第1・2回の補聴器講座は、川崎市総合リハビリテーション推進センター南部地域支援室の言語聴覚士の眞後理英子氏に担当していただきました。

第3回は特定非営利活動法人川崎中途失聴・難聴者協会の方々に難聴者の体験談、読話・手話の体験、当事者団体の活動についてそれぞれ担当していただきました。

その後参加者の皆さんに、講座に申し込んだ動機などをお話いただきましたが、時間が足りなくなるほどでした。皆さん、様々な思いをもって参加されているんですね。

第4回は聞こえを助ける福祉機器について有限会社千里福祉情報センターの水谷裕氏が実際の機器を見てもらいながら説明をしてくださいました。

最後は当センターの事業の説明を難聴者相談員がしました。今後も当センターとつながっていただきたいと思っています。

全4回の講座にすべて参加されて、修了証を受け取る方が参集で12名、オンラインで2名いらっしゃいました。

「これから先を考える上で色々多岐にわたり参考となる情報ありがとう」「困ったことがあったら話してみるという言葉がいい」など参加された方から感想が寄せられました。

次は10月に川崎区で開催です。





7月11日(火)、7月16日(日)に、ICT講座を開催しました。

昨年度に続き、今回もスマートフォンについて学びました。テーマは「検索とQRコードの読み取り」です。猛暑日の暑さの中、2日間で14人が参加してくださいました。

「インターネット」や「URL」という言葉の意味やしくみを学んだ後、自分のスマホでQRコードと検索の体験をしました。

身近なお店のメニューや地元のスポーツチームの紹介、市役所からのお知らせ等…インターネット上には様々な情報があり、スマホからいつでもアクセスできることを知ってもらえたと思います。

「検索」は、どんな疑問もあっという間に調べられる、とても便利な機能です。その一方で、使い方を間違えると思わぬトラブルに巻き込まれる危険性もあります。

講座では、トラブルに巻き込まれないためにどうしたら良いか、というお話もさせていただきました。

良い面、悪い面の両方を知って、便利なところは大いに活用したいですね。

そのために、今後も講座で一緒に学びましょう！

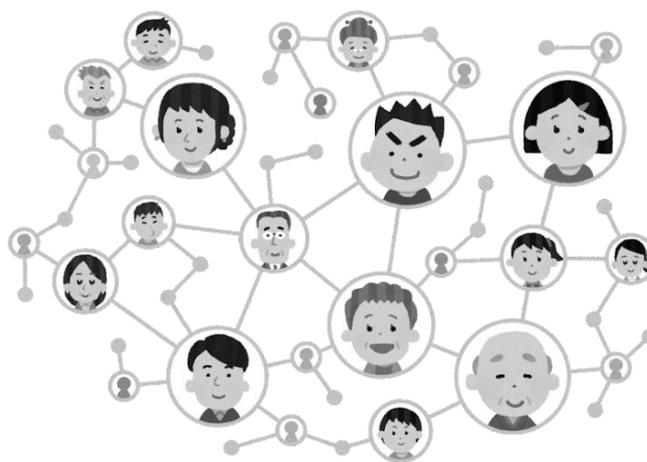
講座実施にあたり、特定非営利活動法人川崎市ろう者協会、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会、川崎市登録手話通訳者団、川崎市登録要約筆記者協会の各団体から合計8名の皆さんにアシスタントとしてご協力をいただきました。

個別の支援が必要な当講座には、皆様のご協力が欠かせません。どうもありがとうございました。

次回は、10月29日(日)に実施します。内容はスマートフォンの設定変更です。



チラシのQRコードです。
読み取って、情報を受け取
てみてください。

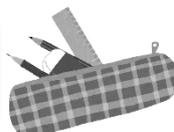


手話通訳者・要約筆記者合同現任研修「頸肩腕検診後学習会」

6月30日(金)にオンラインで標記研修を行い、45名の参加がありました。毎年4月に全登録者及び職員を対象に行う頸肩腕検診。実施機関である一般財団法人日本予防医学協会から講師をお招きし、今年度は検診結果の見方を確認した後、「肩こり、首こり」をテーマに学習しました。前半は目のケアや姿勢、生活習慣の改善の具体的なポイントを教えていただき、後半は映像に合わせて参加者全員で体操を行いました。YouTubeにアップされているものなので今後自宅でも時間を見つけて、続けていただけたらと思います。登録者の皆さんが健やかに活動いただけるよう当センターとしても留意していきたいと思ひます。



手話通訳者養成講座<通訳Ⅰ>開講



7月15日(土)に手話通訳者養成講座<通訳Ⅰ>が開講しました。今年度は13名の方が受講されています。手話通訳者養成講座の入口となるこの講座。手話のしくみ、日本語についての学習から始めています。他の講座同様、映像なども使いながらろう者の自然な語りを見る時間をできるだけ多く取り、再生や日本語への翻訳など学習していきます。来年3月9日(土)の閉講日まで長い講座となりますが、13名がそろって修了されることを願っています。

手話通訳者養成講座<通訳Ⅲ>閉講



9月21日(木)に手話通訳者養成講座<通訳Ⅲ>が閉講し、今年度は新規5名の方が修了されました(他に再受講者3名)。通いやすくなったとの声がある一方で、受講を断念した方もいらっしゃるかもしれません。今後も多くの方が参加できる講座づくりにつとめます。

この後は12月の手話通訳者全国統一試験に挑戦となります。体調に気を付けて、実力を発揮できるよう願っています。

★ 新職員の紹介



10月から事務補助担当の非常勤職員として、週4日勤務しております。栗屋尚美と申します。業務に早く慣れて、皆さんのお役に立てればと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

★ 年末年始休館のお知らせ

12月29日(金)から1月3日(水)まで当センターは年末年始のため、休館となります。



ビデオ通信 87

●貸出ベスト5

(2023年7月1日から9月30日)



順位	ジャンル別	本数
1位	センター制作分	23本
2位	手話学習	18本
3位	教育・教材	3本
4位	映画・ドラマ	2本
5位	趣味・教養	1本

●データ紹介

	7月	8月	9月	合計
来所者数	1,267	931	940	3,138
ビデオ貸出数	28	37	11	76

★ こちらもご活用ください ★

ホームページ

<http://www.joubun.net/>

Twitter(ツイッター)

<https://twitter.com/DKawasakiJoubun>

公式 LINE ID

@361knuro



ホームページ

QRコード



QRコードを読み取ると
友だち追加ができます

<休館日のお知らせ>

休館日は毎週月曜日と祝祭日です。月曜日が祝祭日の場合は、翌日の火曜日も休みとなります。(■休館日)

2023年10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2023年11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2023年12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

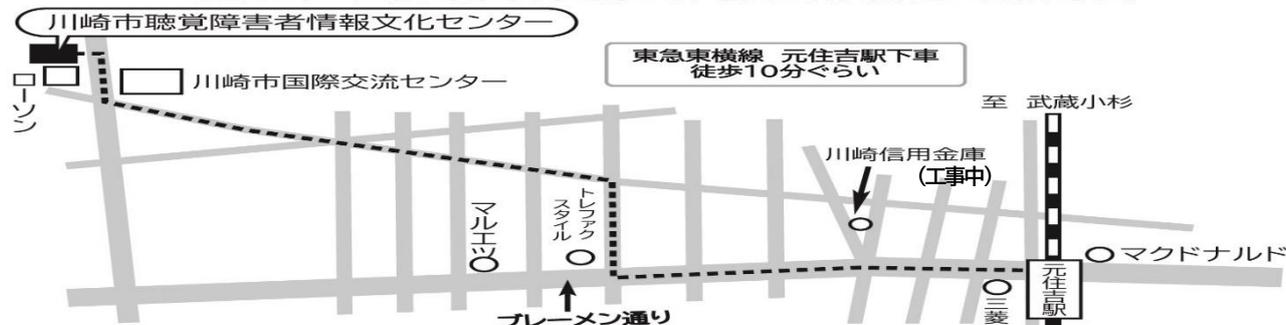
12月2日手話通訳者全国統一試験(休館)

12月10日全館清掃(休館)

2024年1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※当センターに駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。



川崎市聴覚障害者情報文化センター

代表 (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8805

〒211-0037 川崎市中原区井田三舞町14-16

(交通機関 / 東急東横線 元住吉駅下車徒歩10分)

(部屋の貸出等管理) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8805
 (ろうあ者相談・難聴者相談) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8804
 (手話通訳・要約筆記派遣) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8803